

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「北アルプス国際芸術祭」における地域の魅力発信事業
事業主体 (連絡先)	北アルプス国際芸術祭実行委員会 0261-22-0420
事業区分	教育・文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	7,273,964円 (うち支援金: 4,993,000円)

#### 事業内容

##### 【1】食のコンテンツ整備

- ①国際芸術祭タイアップレストラン: 北アルプス国際芸術祭の尖った食として料理研究家の横山タカ子氏、イタリアンシェフの神保佳永氏に依頼。
- ②おもてなし小皿プロジェクト: 食を介した来訪者と地元住民の交流の場を作るコミュニケーションツールとして制作。市内小中学生と陶芸愛好家らの協力により完成した。

##### 【2】魅力発信

- ①WEB・SNSの制作運営: 平成27年度に制作したウェブサイトを拡充し、主なサイトページについては英文・中文(繁体字)での翻訳ページを用意。またSNSを活用し、情報発信を行ってきた。
- ②チラシ・ポスターの制作: チラシについては、簡易版の事前チラシ、企画概要書、詳細版のリーフレット、開催直前のチラシを作成。ポスターについては、大判と中版を作成し、市内をはじめ、県内外でのキャンペーンや関係機関による掲示を実施。
- ③首都圏におけるPR出展: 2月8日、南青山において首都圏メディア向けの企画発表会を実施。メディア等約70名の参加をいただき、総合ディレクターである北川フラム氏より作品イメージの説明が行われた。



【国際芸術祭タイアップレストラン】

##### 【目標・ねらい】

- ①大町の魅力を全国に発信する。
- ②大町ファンを広く獲得する。
- ③地元の誇りとおもてなし力の向上を図る。

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

##### 【1】食のコンテンツ整備

- ①アドバイザー2名、参加店舗13店
- ②陶芸愛好家3団体60名、市内小中学校9校2,007名  
プレイベント(8/6)100名、展示発表会(3/下旬)743名  
展示発表設置12名、撤収11名

##### 【2】魅力発信

- ①6月より運営開始、翻訳日英・日中(繁体)80p  
SNS発信11月より本格運用、フォロー4,570件
- ②告知チラシ146,000部、企画概要書10,000部  
概要パンフ80,000部、概要チラシ200,000部 告知ポスターB1 3,000部、A2 500部
- ③平成29年2月8日 HATAKE AOYAMAにて実施。来場者80名。掲載予定11社。

#### 今後の取り組み

本年度実施した事業を活かし、平成29年度本番に向けて更なる情報発信を行うほか、食に関しては、5月に再度アドバイザーのチェックを行うなどを予定。

※自己評価【 A 】

**【理由】**  
絵皿を活用した「おもてなしプロジェクト」の実施等により、地域住民や小中学生にも参加いただくとともに、首都圏での企画発表会を実施することで効果的に全国へPRできた。